

プレスリリース

2011.09.15

<ご参考> ウォルマート、女性の経済的自立を支援するグローバル規模の取組みを開始（“グローバル・ウィメンズ・エコノミック・エンパワメント”）

以下は、ウォルマート・ストアーズ・インクが2011年9月14日（現地時間）に米国アーカンソー州ベントンビルで発表した英文プレスリリースの和訳です。

【2011年9月14日：米国アーカンソー州ベントンビル発】ウォルマート・ストアーズ・インク（以下、ウォルマート）の社長兼最高経営責任者（CEO）マイク・デュークは、本日、世界最大の企業としての同社のスケールを活用し、サプライチェーン全体を通じて、全世界規模で女性の経済的な自立を支援する取組みを開始すると発表しました。「グローバル・ウィメンズ・エコノミック・エンパワメント」と銘打つ今回の取組みは、ウォルマートが、昨年来、政府、非政府組織（NGO）、慈善団体、学識経験者などと検討を重ねて取りまとめたものであり、2016年末までに以下5つの目標を達成することを目指しています。

- 1. 女性所有企業からの調達拡大：** 向こう5年間で、女性が所有する企業からの調達高を米国内で200億米ドルまで拡大し、米国以外の国々においても、女性のサプライヤーからの調達高を現状の2倍に増やします。
- 2. トレーニング、市場への参入支援、および就業機会の提供により、農場および工場働く女性の経済的自立を支援：** ウォルマートを含む小売業向けに商品を生産する工場働く、約6万人の女性を対象に、彼女たちが職場や家庭でより積極的に意思決定に参画するためのスキル開発を支援するプログラムを、新たに展開します。また、この取組みを通じて、農場働く女性が、農産物のサプライチェーンにより良い形で参画できるように、併せて支援していく計画です。
- 3. 職業訓練、および教育による女性の経済的自立支援：** 既に実績のある小売関連の職業訓練プログラムを、全世界の女性20万人を対象に展開します。また、米国では、低所得世帯出身の女性20万人が仕事のスキルを身に付け、より高度な教育を受けるための支援を提供します。
- 4. 大手取引先での女性活用機会の拡大：** 主要なプロフェッショナル・サービス・ファーム、および売上高10億米ドル超のサプライヤー企業に対して、ウォルマート担当チーム内での女性およびマイノリティの構成比率を高めることを奨励します。
- 5. 女性の経済的自立支援に向け、大規模な寄付を提供：** 1億米ドル以上の寄付を通じて、以上で述べた取組みをより強力に推進し、各目標の達成を支援します。寄付は、ウォルマート財団、および同社インターナショナル部門の各国事業体によって実施される予定です。

デュークは、「より多くの女性のより豊かな生活に寄与することは、当社の事業、そして私たちの世界にとって決定的な問題です。世界中の女性に対する教育を支援し、彼女たちから商品を調達し市場を開くため、当社は取組みをより一層強化してまいります。女性の皆さんには、ウォルマートは女性と強いつながりがあり、女性を重視する小売業であることを理解して欲しいと思います。より多くの女性たちに、当社の主要なサプライヤー、当社のマネージャー、そして、継続的に当社の店舗でお買物をするお客様になってもらいたいです」と述べています。

ウォルマートは、飢餓撲滅、健康な食品の推奨、サステナビリティ活動の推進など、これまでも、様々な重要課題に取り組んできましたが、今回についても、それらの取組みと同様のモデルを採用して、大きな成果の達成を目指す方針です。その一環として、ケア（CARE）、ヴァイタル・ボイス（Vital Voices）、カウントミーイン（CountMeIn）、WBENC、ウィー・コネクト・インターナショナル（WeConnectInternational）など、関連分野のリーダー的存在である諸団体と提携して活動を展開します。

世界規模の女性問題を担当している米国の特命大使メレイン・ヴァーヴィアー女史は、「ウォルマートの今回の取組みは、女性の生き方だけでなく、世界の経済成長のあり方に大きな変革をもたらす可能性を持っています。ウォルマートは、グローバルな小売業としての強みをフルに活かして、より多くの女性の経済的な自立を促進し、彼女たちが市場にアクセスして、グローバルなサプライチェーンの中でより良いキャリアを開発できるよう支援し、そして彼女たち自身と彼女たちの家族の生活を大きく変革する上での推進力となることでしょ」と語りました。

ケア（CARE）の代表兼CEOであるヘレン・ゲイル氏は、「これは、全世界の女性の潜在能力を開花させる取組みであり、私たちCAREも、このような画期的な取組みでウォルマートと提携できることを光栄に思います。この取組みを通じて、ウォルマートと共に、全世界の工場や農場で働く多数の女性の生活を、持続的かつ飛躍的に向上して行く計画です。そして、多くの女性たちが自分たちの家族やコミュニティがより豊かに変化していくことを実感することでしょう。ウォルマートの画期的な取組みを心から賞賛したいと思います」と述べました。

ウォルマートでは、本取組みに合わせて、各国ごとに向こう5年間で達成すべき独自の目標を設定しています。以下はその一例です。

中国： 農産物の産地直送プログラムを通じて、女性の農業従事者がより持続的で生産性の高い農業経営を行うための支援をします。

インド： 「バルティ・ウォルマート・トレーニング・センター」を通して、女性に対して小売業に従事するためのスキル研修とキャリア育成を推進します。

ブラジル： 新店舗の建設にあたり、女性の建設作業員を積極的に雇用し、特にサンパウロ地域で女性の雇用機会を積極的に創出します。

ウォルマート・グローバル・ソーシング： バングラデッシュ、インド、その他の主要な調達先の女性工場労働者の生活を改善するプログラムを展開します。

セントラル・アメリカ： 「Una Mano para Crecer（成長する手）」プログラムを通して、女性サプライヤーの事業成長を支援します。

ウォルマートのコーポレート・アフェアーズ担当エグゼクティブ・バイスプレジデントであるレスリー・ダックは、女性の経済的自立支援に関して、「事業の成功の追求と社会的責任の充足は、ウォルマートにとって『二者択一』のテーマではありません。私たちは、他の分野で既に社会的な貢献につながる成功モデルを確立しています。こうした成功モデルを女性の経済的自立支援に適用することにより、世界が直面する大きな課題に変革をもたらす上で、絶好の機会を創出できると述べています。

今回発表された取組みの詳細については、www.walmartstores.com/women をご覧ください。###

ウォルマート・ストアーズ・インクについて

ウォルマート・ストアーズ・インク（ニューヨーク証券取引所：WMT/以下、ウォルマート）は、世界28カ国において、69の店舗名で9,600以上の小売店舗を運営しており、毎週延べ2億人以上のお客様が来店しています。2011会計年度の売上高は、4,190億ドルで、全世界で約210万人のアソシエイトを雇用しています。ウォルマートは、サステナビリティ、社会的な慈善活動、雇用機会の創出などで主導的な役割を果たしています。ウォルマートに関するより詳しい情報は、<http://walmartstores.com> またはツイッター <http://twitter.com/walmart> でご覧ください。また、オンラインでの商品の販売も、<http://www.walmart.com> または <http://www.samsclub.com> で実施しています。